

## 一 無明悪酒の事

仰せに云はく、無明の悪酒に酔ふと云ふ事は、弘法・慈覚・智証等、法然等の人々なり。無明の悪酒と云ふ証文は、勸持品に云はく「悪鬼入其身」是なり。悪鬼と悪酒とは同じ事なり。悪鬼の鬼は第六天の魔王の事なり。悪酒は無明なり、無明即魔王、魔王即無明なり。其身ごしんの身とは日本国の謗法の一切衆生なり。入ると呑むとは同じ事なり。此の悪鬼入る人は阿鼻あびに入る。さて法華經の行者は、入仏知見道故と見えて仏道に入る。得入無上道とも説けり。相構へ相構へて無明の悪酒を恐るべきなり云云。